



# 令和元年度 学校経営構想 (グランドデザイン)

桐生市立天沼小学校

児童の実態

家庭の支え

地域の協力

学校関係法規等  
 日本国憲法  
 教育基本法  
 学校教育法  
 学習指導要領  
 群馬県教育行政方針  
 桐生市教育大綱・教育行政方針

明るく優しい 真面目で素直  
 きまりを守る・主体性に課題  
 忍耐力や粘り強さに弱さ

**<たくましく生きぬく力>の育成**  
 基礎基本の確実な習得  
 思考力・判断力・表現力の伸長  
 豊かな人間性の育成  
 健康安全・体力の向上

・あいさつ  
 ・早寝早起き朝ご飯  
 ・家庭学習  
 ・基本的生活習慣  
 ・親子の会話  
 ・PTA活動

・教育活動支援ボランティア「どんぐり」  
 ・学校評議員  
 ・15区地区行政関係者・民生児童委員  
 ・相生子ども育成会  
 ・相生中学校・相生小学校・相生幼稚園  
 ・相生公民館・桐生警察  
 (10団体会議)

天沼小 みんなの願い

- ・いじめのない、みんな仲良しの学校
- ・みんなが健康で安全な学校
- ・みんなが元気にあいさつできる学校
- ・みんなが一生懸命勉強する学校
- ・みんなで一緒に活動したり、遊んだりする学校

**めざす学校像**

**学校経営の基本理念**

- ・豊かな心を育む教育活動の推進を通して、基礎学力の定着と自ら学ぶ力の育成を図り保護者や地域に信頼される学校を創造する。
- ・ふるさとを愛する心身ともにたくましい子どもを育成するために、学校・家庭・地域とが一体となり、子供たちの教育活動充実のために連携・協力し、安心安全な魅力ある学校づくりを推進する

対話と協働

- ・温かいまなざし  
子どもの心を大切に
- ・教師としての技  
プロの技として、わかる授業、楽しい授業の実践
- ・協働の心  
皆で協力して力を出し合う
- ・対話の心  
職場・保護者・地域との対話を大切にする

**めざす教師像**

**学校教育目標：「心豊かに たくましく 学び深める」児童を育成する。**

**めざす児童像**  
 やさしさいっぱい、元気いっぱい、夢いっぱい の あまぬまっ子

**具体目標**

<心豊かに>	<たくましく>	<学び深める>
<b>思いやりのある子</b> 規律を守り、仲よく助け合う子 <b>ふる里を愛する子</b> 地域を知って、地域を好きな子	<b>元気な子</b> 健康で、安全に生活する子 <b>力強い子</b> からだも心も鍛える子	<b>よく考える子</b> 基礎・基本を身に付け、活用する子 <b>自ら学ぶ子</b> 学習習慣を身に付け、向上心ある子



**基本方針**

- 1 法規が基準・・・学校関係法規等に則った学校経営を行う。2020年度全面実施の「社会に開かれた教育課程」編成へむけて取組を推進する。
- 2 授業が中核・・・授業の充実を学校づくりの中核とする。育てたい資質能力を明確にしたカリキュラム・マネジメントを重視する。
- 3 研修の充実・・・研修と実践を通して教職員の専門職としての資質力量を高める。「学び合う教師集団」として学校全体の教育力を高める。
- 4 連携促進・・・学校・保護者・地域との連携、協働により、教育活動の充実と学校・学級生活の安定を図り、学校と家庭の教育力を高める。
- 5 業務改善・・・業務の簡素・効率化により、児童と向き合う時間を確保するとともに、教職員のワーク・ライフ・バランスを確保する。

**方策**

- <目指す学校像の共有> 「天沼小 みんなの願い」「天沼小 よい子の1日」「天沼小 学習のルール」(3つの柱)の児童・教職員・保護者での共有を目指す。
- <学年学級経営の充実> 学校経営、学年経営、学級経営の一貫した取組と改善充実によって、円滑な学校運営と教育活動の充実を目指す。
- <組織力の向上> 職員が組織の一員として、よさを発揮して職務に取り組むとともに、情報を共有し「チーム天沼小」として協働する。
- <PDCAの重視> 目標の明確化、計画的な実践、評価・改善によって教育活動の質を高め、学校の教育力を高める。
- <特別支援教育の重視> 特別支援教育の視点や留意点を踏まえて、特別支援学級及び通常学級の学習指導と生活指導を展開する。
- <新教育課程への取組> 週時程の試行、道徳科・英語科の研修と授業実践、移行措置の確実な実施及び教材教具・教育機器を整備する。

○努力点	○努力点	○努力点
<b>思いやりのある子・・・特別活動・道徳教育の充実</b> ○道徳教育、異学年交流の活発化、学級指導・生徒指導などにより、相手の立場に立ち、気持ちを考える態度を養い、よりよい人間関係を構築する力を育てる。 ○人権教育やいじめ防止活動の工夫を通して、いじめをしない、許さない子どもを育成する。 ○守る意味を理解させることを重視して、互いのためにルールを守る心情や態度の育成を目指す。 <b>ふる里を愛する子・・・地域素材・地域人材の活用</b> ○総合的な学習の時間や特別活動などを通して、地域を知り・好きになり・貢献しようとする気持ちを醸成する。	<b>元気な子・・・健康・安全教育の充実</b> ○授業や行事、保健活動を通して、自他の健康増進と安全を守る意識を高め、実践できるようにする。 ○アウトドアの啓発等によって、家庭生活のリズムをつくらせ、基本的生活習慣の確立を目指す。 ○交通安全、災害時の安全に関わる指導の工夫充実により、児童の安全意識を高める。 <b>力強い子・・・体育(行事)の充実</b> ○各学期に児童が目標とする体育的行事を位置付け、運動への意欲向上と気力の充実を図る。 ○体力向上プランに基づいて、計画的効果的に児童の体力向上を図る。	<b>よく考える子・・・基礎・基本の確実な習得、思考力・表現力の伸長</b> ○各教科等で主体的・対話的で深い学びを目指す授業改善によって、身に付けさせたい資質能力の育成を図る。 ○教科担当制の実施、中学校との連携により、効果的な学習指導を展開する。 ○本校の実態を踏まえた学力向上策を、全校共通で実践する。 ○県教委「評価資料集」を活用して、学力の向上を図る。 <b>自ら学ぶ子・・・学習習慣の形成、学習意欲の向上</b> ○夢や希望を持たせ、宿題や自主学習に自ら取り組めるようにする。 ○チェック表を工夫し、家庭学習を習慣化させる。また、国語・算数コンテストなどを目標に、学習意欲を高めるとともに、さらなる向上を目指した学習を促す。

## 土台として安全・安心そして信頼される学校づくり

・いじめ防止の取組と組織的な対応 ・学校事故、学校災害への危機管理 ・健康安全管理 ・個人情報管理 ・公金等の管理 ・文書等管理 ・服務規律の確保